



報道・出版関係者各位

2019年6月7日(金)

株式会社SKE

## セコム株式会社のセキュリティサービス・ノウハウを活用した アイドルグループ「SKE48」の安全対策に関するお知らせ

株式会社 SKE（本社：東京都港区 代表取締役社長 赤塚善洋、2019年7月1日付けで商号を「株式会社セスト」に変更予定）は、女性アイドルグループ「SKE48」の運営に係る安全対策として、セコム株式会社が提供する最新鋭の警備・通報サービスの導入（※1）などを実施することを決定いたしましたので、ご案内いたします。

来年の東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を控える中、日本は今や年間訪日外国人観光客数が3,000万人を突破し、そのインバウンド消費額は4兆4,519億円（※2）とも言われるなど、「訪れて安全・安心な国」という認識が世界的に広まっております。しかし、海外観光客から見た「安全な日本」がある一方、国内に居住する私たちは日々の生活を営む中で、様々な事件や事故、災害に関する報道を耳にします。

そのような背景から、女性アイドルグループ「SKE48」の実質的な経営権を有する当社では、握手会やライブツアーなどのイベント等における外出や移動時は勿論のこと、ステージを終えて帰宅する際やオフの日など、運営側の目が届きにくいところであっても、所属するメンバーの一人ひとりの安全を守る会社であるために、セキュリティ業界のリーディングカンパニーであるセコム株式会社のセキュリティサービス、ノウハウを活用した安全対策を実施することとしました。主な内容は以下の通りです。

信頼される安心を、社会へ。



- ・最新鋭の警備・通報サービスの導入
- ・安否確認サービスの導入
- ・防犯意識の啓発、防犯知識の向上を目的とした専門セミナーの受講
- ・防犯対策ガイドブックの配布

ファンの皆さまが、心からSKE48のステージをお楽しみいただけるよう、まずはメンバーとスタッフ、一人ひとりが安心して日々の活動に専念できる運営・管理体制の構築に努めてまいります。

※1. 導入するサービスの詳細につきましては、防犯上の兼ね合いから非公開といたしますことにつき、ご案内いたします

※2. 出典：JNTO（日本政府観光局）「訪日外客統計」、観光庁「宿泊旅行統計調査」「訪日外国人消費動向調査」